

かつぬま旬報



勝沼の旬をお届け!!



甲州市では、勝沼のブドウ畑及びワイナリー群の文化的景観を未来に引き継ぐための取り組みを行っています。そこで、勝沼地域での取り組みについての旬な情報をお届けするため、『かつぬま旬報』を発行しています。



市内各地で小正月行事!



今年も市内各地で小正月行事が賑やかに行われました。各地区でつくられた小正月飾りであるオコヤ（小屋）、ヤグラ（櫓）などについてご紹介します。

道祖神祭りのどんど焼きは、1年の厄除けと豊作を祈り、各家の門松や注連飾りを集めて、道祖神の前や広場などにオコヤ（小屋）、ヤグラ（櫓）を作り、1月14日に燃やす、全国各地で広く行われる風習です。

どんど焼きのオコヤは地域によって形や呼び名は様々です。また、オコヤの材料・形も地域ごとで異なり、独特な文化が受け継がれています。



■勝沼町小佐手



■勝沼町中原



■勝沼町菱山



■勝沼町綿塚



■勝沼町休息



■勝沼町下岩崎

小正月行事について、「甲州市ホームページ」にて紹介しています。



勝沼地域では、かつては「正月小屋」がつけられていました。子どもたちが正月に自分の地区の小屋を守りながら、別の区の小屋に火を付けるという遊びを行っていたそうです。薪材としてブドウの枝が使われているところが勝沼地域らしさですね!



■勝沼町上岩崎

国史跡勝沼氏館跡の保存活用計画策定中！！

国史跡勝沼氏館跡では、将来にわたって史跡を保存・活用するための保存活用計画を令和8年度中での策定を目指しています。現在は、計画内容の検討を目的に、委員会や文化庁、山梨県の指導をもらいながら進めています。

今後より良い計画を作るために色々な方々の声を聞く機会等々を設ける予定です！



【計画内容の検討委員会】



【文化庁調査官の現地指導】



第24回「甲州市えんざん桃源郷ひな飾りと桃の花まつり」開幕！

甲州市の春の訪れを彩るイベント「**甲州市えんざん桃源郷ひな飾りと桃の花まつり**」を**2月11日(水・祝)から4月18日(土)まで**開催します！旧高野家住宅「甘草屋敷」、宮光園をはじめ、市内10会場でひな飾り展示が行われています。それぞれの会場で絢爛と輝く『お雛様』『吊るし飾り』をご覧ください。

<展示会場>

- ・旧高野家住宅「甘草屋敷」
 - ・宮光園
 - ・信玄公宝物館
 - (他7会場)
- ※各施設の開館状況はご確認のうえ、ご来場をお願いします。



<第20回宮光園 spring コンサート> **会場 宮光園主屋**

開催日時：令和8年2月21日(土) 全2回公演
午前の部：11時開演/午後の部：14時開演

定員：30名 ※**要申込**
出演者：川口 聖加 (声楽家)/ 成川 マサノリ (ギター)

<宮光園ひなまつりコンサート>

開催日時：令和8年2月28日(土)14:00~
定員：30名 ※**要申込**
出演者：カツムラノルナ(篠笛奏者) / 大嶽香子(ピアノ奏者)

詳しくは「甲州市ホームページ」
をご確認ください。



今日の勝沼ワンポイント💡

Collection14 祝橋

祝橋は、大正2年(1913)の中央線勝沼駅(現・勝沼ぶどう郷駅)の新設に伴い、吊り橋として架けられました。

現在のコンクリートアーチ橋は、昭和6年(1931)に架けられた3代目の祝橋です。この橋が架けられたことにより、より多くのブドウが自動車で運搬され、また、物流の動脈として多くの人に利用されるなどと地域の発展に貢献しました。

現在は、遊歩道として活用され、国の登録有形文化財として保存が図られています。



発行：甲州市教育委員会 生涯学習課文化財担当
山梨県甲州市塩山上於曾 1085 番地 1
TEL 0553-32-5076/FAX 0553-32-5172
令和8年2月1日発行

詳しくは

勝沼 文化的景観

